

風のてのひら

～南高だより No. 1～

平成29年4月26日発行

発行責任者：長崎県立五島南高等学校

校長 森 彰

～平成29年度が始まりました～

今年度は8名の新しい教職員と、26名の新入生を迎え、新しい南高がスタートしました。職員・生徒が一丸となり、活気に満ちた学校づくりに邁進します。今後とも本校へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。以下、平成29年度の新転任教職員と学校組織を紹介いたします。

新転任者	前任校	担当科目・教科等
井戸 弘明	県教職員課	事務長
大町 恵美子	育児休業より復職	商業・情報
陳内 司	佐世保中央高校（昼間部）	特別支援
三浦 浩幸	松浦高校	数学
宮原 明寛	新卒	家庭
橋本 幸恵		キャリアサポートスタッフ
山下 あさ子		嘱託職員
末下 日向子	新卒	図書館臨時職員



◎主任 ○副主任	学年団				学年所属
	1組		2組		
	担任	副担任	担任	副担任	
1年	◎岩本	鍛治	○三浦	神崎	近藤・小柳・陳内
2年	◎金崎	白石	○入江	宮原	黒田・大町・山野
3年	◎釜崎	勝	○森	渡邊	笹井・小林

分掌主任	
教務	近藤
生徒指導	黒田
教育相談	渡邊
進路指導	笹井
生徒会	小柳

・特別支援コーディネーター：陳内

・保健主事：小柳

スクール・アイデンティティー

～五島南高等学校が目指すもの～

平成29年度が始まりました。保護者・地域の皆様には、今年度も本校の教育活動全般にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

すでに別文書でお知らせしておりますとおり、この4月から改めて教科書類持ち帰りの徹底と、学び直しに取り組むこととしました。目的は、学校教育の最重要課題である、学力の定着・向上という使命を着実に果たすことにあります。

背景には、ここ数年、授業を行う教員の実感として、義務教育で習得しておくべき学習内容が身に付いていない生徒が増えていること、与えられた課題を期限までに提出できない生徒が増えていること、その結果として、就職・進学の実験で、学力不足が原因で不合格になる生徒が出ていることがあります。

学力の定着・向上のためには、時間をかけた積み重ねが必要です。就職・進学を目前に控えた時期に、集中して学習しても間に合わないことがあります。そうならないためにも、日々の学習に真摯に取り組む姿勢と、学習規律・習慣を身に付けさせたいと思っています。ご理解の上、ご協力をお願いします。

今年度は、入学式式辞で、本校のスクール・アイデンティティと、高校生活を始めるに当たって心がけてほしいことについて述べました。以下に一部を掲載しますのでご一読ください。

「一人ひとりが主役の学校」

これには、誰もが自分の人生においては、自分が主役であることを自覚してほしい、という思いが込められています。あなたの周りにはいる家族や友人は、あなたが嬉しいときにはともに喜び、悲しいとき・辛いときには励まし、元気づけることはできても、あなたの代わりに生きることはできません。あなたの人生を生きるのは、あなた自身です。したがって、自分の人生をどのようなものにしていくかということ、最後に決めるのは自分自身です。このことをしっかりと自覚し、自分の生きる道を主体的に考えてほしい、そういう願いを込めた「一人ひとりが主役の学校」です。

「進路実現に向けて努力する学校」

その第一歩として、できるだけ早い時期に、将来の目標を見つけてください。将来、自分はどんな職業に就くのか、どのようにして生活を立てていくのかを、具体的に頭に描き、言葉にできるようになってください。そのことにより、日々の生活の中で取り組むべき課題が明らかになっていきます。入学したての皆さんに、卒業後のことを言うのは早すぎると思うかもしれませんが、しかし、高校三年間はまたたく間に過ぎてしまいます。それは、多くの先輩方が口を揃えて言うことです。今はまだ漠然とした未来であっても、三年後には、はっきりとした将来像を描ける人間になっていなければなりません。そのための時間として、三年という時間はそれほど長い時間ではないということ、心を留めておいてください。

「地域の期待に応える学校」

「地域」は「社会」と言い換えてもかまいません。学校教育の目的は、集団生活を通して、社会に有用な良識ある人間を世に送り出すことにあります。学校は、社会人としての良識を身に付け、人と協調していくための訓練をするところです。このことは、時代が変わっても、学校が異なっても、変わることはない事実です。皆さんは卒業する時には、ほぼ全員が選挙権を持つ主権者として世に出ます。また、現在政府は、十八歳成人の検討に入っています。皆さんが卒業する時には、ほぼ全員が、法的に完全な大人になっていることも、十分考えられます。つまり、高校時代というのは、単に義務教育の延長線上にあるだけでなく、子どもから大人への脱皮を図る時期であることを自覚してください。

皆さんは、九年間の義務教育を終え、義務ではない学びの場にきました。自分自身で選んだ道です。学識の面でも人間性の面でも、さらに自分を高め、成長させるために選んだ道のはずです。自分を甘やかすことなく、つらいことやきついことに果敢に挑戦することで、心の強さを養ってください。

「他人と過去は変えられない。変えられるのは自分と未来」という言葉があります。悔やんでも後戻りできない過去に、必要以上に拘ったり、他人との関係に悩んで、前に進むことができなくなったりしている人に、警鐘を与えてくれる言葉です。未来は自分の意思でどうにでも変えることができます。今日から始まる高校生活を有意義にするのも無意味にするのも、自分次第と心がけてください。

長いようで短い高校生活です。実り多い高校生活となるよう、チャレンジする気持ちを持って、学習、部活動、生徒会活動など、あらゆることに全力を尽くしてほしいと思います。

ご相談やお気づきがあれば
いつでもご連絡ください。
五島南高校 電話 0959-82-0132
FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご参加
ください。以下のアドレスに空メールを
送ってご登録ください。
gotominami-t@m-mate.com

